

「京都アニメーション」の事件について

去る2019年7月18日京都市伏見区で起きた「京都アニメーション」の放火事件において、被害にあわれてお亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表しますとともに、ご遺族の皆様にも心からお悔やみを申し上げます。また、被害にあわれた皆様にも心からお見舞いを申し上げます。

今回の事件の全貌については、警察などの捜査によって、今後、徐々に明らかになっていくことと思われていますが、現在、報道によって伝えられているところでは、「京都アニメーション」の従業員の方々と関係者が巻き込まれ、特にアニメーションの制作現場の第一線で活躍されていた若い人々の夢や希望が一瞬にして打ち砕かれ、命までも奪われたことは、その無念を思うとき言葉もありません。

30人以上もの命を奪い、多くの重軽傷者をだすような放火事件を起こした行為は断じて容認できません。NPO法人まちづくりねっと・うじとして強くその行為を非難し、二度とこうした事件が起こらないよう徹底した事件の究明を願うばかりです。

ひととひととの関わりが薄らぎ、孤立した個人による身勝手な犯行も後を絶たない現状を思うとき、NPO法人まちづくりねっと・うじが推進しているひととひととの「つながり」の大切さをあらためて「声を大にして訴えていきたい」と感じているところです。

本当に今回の事件の衝撃は大きく、被害にあわれた関係者のことを思うと気分は沈み込むばかりですが、こうしたときだからこそ力をあわせ、安心、安全なまちづくり、つながりを深めるひとづくりに、微力ではありますが、NPO法人まちづくりねっと・うじも取り組んでいきたいと考えています。ぜひ皆様のお力をお貸してください。

2019年7月20日

特定非営利活動法人 まちづくりねっと・うじ

代表理事 日野 真代